校長のたわいもない独り言

つぶやき

令和３年１月29日（金）第75号
発行人

東京オリンピックどうなるんだろ？聖火ランナーは？の川崎先生

●日本人の食文化を思う●

何号か前に、イルカの肉を買った話をした。すると「あんなにかわいいイルカを食べるなんて、なんて野蛮な！！（by 鷹野）」という声が職員室であがる。いやいやいや、古くからの日本の食文化だから。イルカとゴボウの味噌煮なんて、普通の夕飯のメニューだから。だからね、イルカがダメで牛や豚がいいというのはあまりにも命が不平等なんだよ。人間はね、生きとし生けるものの命をいただきながら生きているんだよ。わかるかな？さあ、みんなでイルカを食してみよう。そして日本の食文化に触れてみよう。フォレストモールのオ●ノには普通に売ってるらしい。峡西のオ●ノにはたまーに売ってる（1/24 にはたくさん売ってた）。かつてあった甲西のスーパーかわすみには、当たり前のように置いてあった。さあさあお母さん、今夜イルカの煮物とかどうですか？

◆ダンス授業 by3 年体育◆

どんなんかな～？と思いながら体育館に見に行く。へぇ～、これがダンスかぁ。ふんふん、なるほどなるほど、ほぅ、こんな動きか、ふんふん・・・・・えっ？終わらない・・・・・。延々と続く・・・。途中から興味が驚きに変わる。こんなにずーっとやるんだ。これダンスと言うよりトレーニングだ。エアロビクスだ。そりゃプロ野球チームが取り入れる訳だ。テレビでは途中を切り取るから、なんとなく簡単で楽そうなイメージだけど、それはないない。確かに動きそのものはそんなに複雑じゃない。誰でもすぐにできそう。だけどそれを音楽のリズムに合わせてずーーーーっと続けるって、もはやスポーツだ。これは汗をかくわけだ。川崎もちょっとだけやりたかったけど、スーツだったから仕方なく残念した。ジャージならやったのに。あー残念。うー残念。もー残念。

★雑感＆雑感★

・産休に入っている先生方（輿水、岩下、小林寿）が、時々赤ちゃんを連れて学校に遊びに来る。するとそのかわいらしさに惹かれて老若男女がわらわら集まってくる。今回は小林寿ｔの赤ちゃん「結（ゆう）」ちゃんだ。まあ、かわいらしいこと。ず～っと見ていられる。特に可愛らしいのは「おにいちゃんだよ～」と呼びかけるとちゃんと反応すること（本当だってば）。赤ちゃんのうちからこういう忖度ができるとは、恐るべし結（ゆう）ちゃん。大好きになった～(*^^)v

・ずーっと気になっていたこと。冬休み中のランニングの時に、車の中からあいさつしてもらったのが誰だったのか。もしかして彼かな？でも違ってたらなぁ。とか思っていた。そのモヤモヤが今日解決した。その場からすぐ近くの２年生男子でした（田頭）。あー、スッキリした。もうスカッとジャパンの世界～♪

・何の気なくパンを買いにコンビニへ。おーっ、陸部ウインドブレーカーの女の子がお父さんと買い物中。レジの近くで気付いて、お父さんとも会釈を交わす。こういうことが普段の生活の一部となっている。これが地元に生きるってことなのねヽ(^。^)ノ